

# 地区会議と行政の役割は？



吉原 美智恵 議員

## 町長 制度化を検討

【吉原】住民と行政との協働によるまちづくりの取り組みが行われている。  
将来的には住民主導を描いていると思うが、どのように進めていくのか。また、担当課だけでは小地域の支援に限界があるのではないかと。  
集落担当職員制度を設け成功した例もある



町内初の住民自主組織の設立総会(高麗地区)

が、検討してはどうか。  
【町長】広域的には、まちづくり委員による地区会議が自主組織に発展するよう支援し、制度化していく。  
担い手の減少や高齢化によって、活動が困難になっている集落もある。住民と話し合い、今後のあり方を検討していく。

# 認知症予防は？

## 町長 予防教室で対応

【吉原】認知症は、歳のせいではなく、脳の病気で起こるとされ、日常生活に支障をきたす。国内では、305万人と推計され、町でもサポーター制度の取り組みが行われている。  
健康診断に、早期発見と治療に役立つタッチパネル方式を採用してはどうか。介護保険料の上昇も抑えられるのではないかと。

【町長】認知症対策も含め、介護の状態にならないよう、閉じこもり予防支援事業や介護予防教室、転倒予防教室で認知症に関する学習などを行っている。  
集落の活性化をはか

り、支え合いや助け合いのある風土が認知症の予防につながっていくと考える。



集落で行われている転倒予防教室(下坪)